

平成27年度予算見積調書(2月補正予算)

課室名：産業支援課
 担当名：先端産業担当
 内線：3737

(単位：千円)

| 番号 | 事業名 | | | 会計 | 款 | 項 | 目 | 説明事業 | |
|--|---------------------|---------|--------------|--|------|--------|--------------------|-----------|-------------|
| B15 | 医療イノベーションプロジェクト推進事業 | | | 一般会計 | 商工費 | 商工業費 | 商工振興費 | 次世代産業支援費 | |
| 事業期間 | 平成27年度～平成30年度 | 根拠法令 | 中小企業新事業活動促進法 | | | 戦略項目 | 07 | 世界水準の中小企業 | |
| | | | | | 分野施策 | 030102 | 新たな成長を導く次世代ビジネスの振興 | | |
| 1 事業の概要 将来的に成長が見込まれる医療イノベーション分野の研究開発に取り組み実用化・製品化に結び付けることで、新たな産業を創造・育成する。 (1) 研究開発支援事業 11,845千円 補助金交付額が当初予算額を下回ることによる減 (2) 医療イノベーション埼玉ネットワーク運営事業 2,806千円 事務経費の節減により生じた執行残の減 (3) 産学連携研究開発プロジェクト事業 28,869千円 補助金交付額が当初予算額を下回ることによる減 (4) 医療イノベーション部会運営事業 1,441千円 事務経費の節減により生じた執行残の減 | | | | 5 事業説明 (1) 事業内容 ア 研究開発支援事業 260,527千円 医療機器等の研究開発を活性化するための支援 イ 医療イノベーション埼玉ネットワーク運営事業 19,328千円 医療機器等の関連情報の提供やシーズ・ニーズの紹介等を行うネットワークをさいたま市と共同で運営し、産学医の連携をを深めることにより、埼玉の医療イノベーションを活性化 ウ 産学連携研究開発プロジェクト事業 200,000千円 理化学研究所、産業技術総合研究所、埼玉大学等の有するシーズと県内企業の技術力を生かした実用化・製品化開発 エ 医療イノベーション部会運営事業 1,930千円 医療イノベーションプロジェクトの方針や研究開発テーマ、評価検証等に対し助言する オ (公財) 埼玉県産業振興公社人件費 9,714千円 医療イノベーションプロジェクトを推進するための(公財) 埼玉県産業振興公社人件費 (2) 事業計画 平成27年度～ 新技術・製品化開発補助や医療イノベーション埼玉ネットワーク、産学連携研究開発プロジェクトなどによる研究開発支援 (3) 事業効果 医療イノベーション分野の研究開発を進めることで本県に人材や技術が集積し、次のステップの企業集積につなげる。 (4) 県民・民間活力、職員のマンパワー、他団体との連携状況 県内外の企業や大学、研究機関(産業技術総合研究所、NEDO、理化学研究所等)、団体等と連携 (5) 補正予算の概要 (1) 研究開発支援事業：補助金交付額が当初の見込みを下回ることによる減額 (2) 医療イノベーション埼玉ネットワーク運営事業：事務経費の節減により生じた執行残の減額 (3) 産学連携研究開発プロジェクト事業：補助金交付額が当初の見込みを下回ることによる減額 (4) 医療イノベーション部会運営事業：事務経費の節減により生じた執行残の減額 | | | | | |
| 2 事業主体及び負担区分 (県10/10) | | | | | | | | | |
| 3 地方財政措置の状況 なし | | | | | | | | | |
| 4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 9,500千円×4人=38,000千円 | | | | | | | | | |
| | | | | 財 源 内 訳 | | | | | |
| 予算額 | | 繰入金 | | | | | | 一般財源 | 補正後の 予算額 |
| 決定額 | 44,961 | 44,961 | | | | | | | 446,538 |
| 現計額 | 491,499 | 481,785 | | | | | | 9,714 | |